



2018年8月1日

2018年12月期 第2四半期 決算レポート

ハイライト

2018年1-6月は、引き続き国内たばこ事業が厳しい状況にある中、海外たばこ事業の力強いパフォーマンスが牽引し、為替一定ベースの調整後営業利益は前年同期比 3.1%成長
通期見込みの為替一定ベースの調整後営業利益は、変更なし。中間配当金は当初見込み通り 75 円

事業別の主なトピック

➤ 海外たばこ事業

- 為替一定ベースの調整後営業利益は、主にプライシング効果の着実な発現により、13.2%成長
- トップライン成長を通じた通期利益成長目標の達成に自信
- 昨年実施した、インドネシア、エチオピア及びフィリピンにおける買収効果が発現し、総販売数量の増加及び地理的拡大の推進に貢献
- 主要市場アップデート
 - ロシア：着実なプライシング効果と市場シェア増を両立。ドンスコイ・タバック社の買収完了

➤ 国内たばこ事業

- 調整後営業利益は、紙巻総需要の減少影響を受け減益
- RRP 販売数量及び関連売上収益は、6月からの Ploom TECH 全国拡販開始に伴い、引き続き増加
- 市場動向を勘案し、紙巻たばこ及び RRP の総需要の見直しを変更

代表取締役社長 寺島 正道 CEO コメント:

“2018年度上期は堅調な実績となり、通期の目標達成に向け順調に進捗。

海外たばこ事業では、主要市場におけるプライシング効果の発現により、力強い利益成長を実現。下期も継続してプライシング効果が発現すると見込んでおり、通期利益成長目標の達成に自信を深めている。また、ドンスコイ・タバック社の買収完了により、我々の利益成長の基盤の一つであるロシア市場において No.1 たばこ会社としての地位がより強固なものとなる。

国内たばこ事業では、紙巻たばこ製品において、主力ブランドであるメビウスを中心にシェアは堅調に推移している。RRP では、数量および関連売上収益は着実に増加し、Ploom TECH の全国拡販は順調な滑り出し。カプセル製造能力の増強についても、計画通りに進捗している。足元の RRP 市場の成長速度は、緩やかになると想定するが、我々も力を入れている新たな製品の開発及び投入が業界全体で進むことで、引き続き市場は拡大していくと考えている。そのため、2020年の市場占有率が30%になる可能性もあるとの見立てに変更はない。我々独自の低温加熱カテゴリーの確立、Ploom TECH の販売促進への注力を高めるべく、RRP への投資を加速していく。”

投資家説明会（電話会議）

投資家説明会（電話会議）は、2018年8月2日、東京時間 16時より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。（<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>）

(このページは空白です)

2018年度第2四半期 全社及び事業別実績

全社実績

| (億円) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 | 2017年 1-6月 | 2018年 1-6月 | 増減率 |
|-----------------|---------------|---------------|-------|---------------|---------------|-------|
| 売上収益* | 5,392 | 5,602 | +3.9% | 10,453 | 10,753 | +2.9% |
| 調整後営業利益 | 1,643 | 1,698 | +3.3% | 3,147 | 3,178 | +1.0% |
| 営業利益 | 1,643 | 1,556 | -5.3% | 3,133 | 3,023 | -3.5% |
| 四半期利益（親会社所有者帰属） | 1,201 | 1,121 | -6.7% | 2,256 | 2,161 | -4.2% |
| 為替一定ベース 調整後営業利益 | 1,643 | 1,733 | +5.5% | 3,147 | 3,243 | +3.1% |

2018年4-6月

売上収益

売上収益は、国内たばこ事業における紙巻販売数量減少影響及び海外たばこ事業における円高によるネガティブな為替影響を受けたものの、海外たばこ事業における単価上昇効果に加えて、国内たばこ事業における RRP 関連売上収益の増加及び医薬事業におけるロイヤリティ収入の増加により、前年同期比 3.9%増の 5,602 億円となりました。

調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益は、国内たばこ事業、医薬事業及び加工食品事業の減益はあるものの、海外たばこ事業の増益により、前年同期比 5.5%増の 1,733 億円となりました。財務報告ベースでは、円高によるネガティブな為替影響を受けたことにより、前年同期比 3.3%増の 1,698 億円となりました。

営業利益

営業利益は、調整後営業利益の増益があったものの、前年に発生した減損損失戻入益がなくなったこと及び買収に係る商標権償却費の増加等により、前年同期比 5.3%減の 1,556 億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、営業利益の減益により、前年同期比 6.7%減の 1,121 億円となりました。

2018年1-6月

売上収益

売上収益は、国内たばこ事業における紙巻販売数量減少影響及び海外たばこ事業における円高によるネガティブな為替影響を受けたものの、海外たばこ事業における単価上昇効果及び数量効果に加えて、国内たばこ事業における RRP 関連売上収益の増加及び医薬事業におけるロイヤリティ収入の増加により、前年同期比 2.9%増の 10,753 億円となりました。

調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益は、国内たばこ事業及び加工食品事業の減益はあるものの、海外たばこ事業及び医薬事業の増益により、前年同期比 3.1%増の 3,243 億円となりました。財務報告ベースでは、円高によるネガティブな為替影響を受けたことにより、前年同期比 1.0%増の 3,178 億円となりました。

- **営業利益**

営業利益は、調整後営業利益の増益があったものの、前年に発生した減損損失戻入益がなくなったこと及び買収に係る商標権償却費の増加等により、前年同期比 3.5%減の 3,023 億円となりました。

- **親会社の所有者に帰属する四半期利益**

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、営業利益の減益により、前年同期比 4.2%減の 2,161 億円となりました。

- * 2018 年度より、IFRS 第 15 号の適用に伴い、従来、販売費及び一般管理費としていた一部の項目を売上収益の控除として会計処理しています。この結果、従前の会計基準を適用した場合と比較して、2018 年 1-6 月の要約四半期連結損益計算書において、売上収益が 4,192 百万円、販売費及び一般管理費等が 34,105 百万円、それぞれ減少し、売上原価が 29,913 百万円増加しています。なお、調整後営業利益に与える影響はありません。

事業別実績

海外たばこ事業

| (億本、億円) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 | 2017年 1-6月 | 2018年 1-6月 | 増減率 |
|-------------|---------------|---------------|--------|---------------|---------------|-------|
| 総販売数量 | 1,015 | 1,073 | +5.6% | 1,932 | 2,056 | +6.4% |
| GFB 販売数量 | 681 | 686 | +0.8% | 1,283 | 1,306 | +1.8% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 3,013 | 3,252 | +8.0% | 5,772 | 6,200 | +7.4% |
| 調整後営業利益 | 1,032 | 1,180 | +14.4% | 1,951 | 2,143 | +9.8% |

参考：ドルベース（百万ドル）

| | | | | | | |
|-------------|-------|-------|---------------------|-------|-------|---------------------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 2,712 | 2,981 | +9.9% (+10.1%)* | 5,141 | 5,705 | +11.0% (+8.9%)* |
| 調整後営業利益 | 929 | 1,082 | +16.5% (+17.8%)* | 1,738 | 1,971 | +13.4% (+13.2%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

2018年4-6月

• 販売数量及び市場シェア

総販売数量は、インドネシア・エチオピア・フィリピンにおける買収効果により、前年同期比 5.6%増となりました。買収効果及びマイナスに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は、前年同期比 0.5%減となりました。イラン・オランダ・オーストリア・スイス・チェコ・ドイツ・ハンガリー・ポーランド・複数の新興市場において4-6月にて総販売数量及び市場シェアの伸長があったものの、台湾・フランス・ロシア等における総需要減少影響を相殺できませんでした。

GFB 販売数量は、North and Central Europe クラスタ及び Rest-of-the-World クラスタにおいてウィンストンの数量増が牽引し、前年同期比 0.8%増となりました。

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、買収による総販売数量の増加及び単価上昇効果の堅調な発現により、前年同期比 8.0%増となりました。調整後営業利益は、買収を行った市場における事業基盤強化に向けた投資の増加があったものの、増収により前年同期比 14.4%増となりました。なお、自社たばこ製品売上収益・調整後営業利益ともに円高によるネガティブな為替影響を受けています。

ドルベースの自社たばこ製品売上収益は、主にイラン・英国・カナダ・台湾・フィリピン・ロシアにおける単価上昇効果（295百万ドル）がネガティブな数量効果（20百万ドル）及びネガティブな為替影響（6百万ドル）を相殺し、前年同期比 9.9%増となりました。調整後営業利益は単価上昇効果（286百万ドル）を主因に前年同期比 16.5%増、為替一定ベースでは 17.8%増となりました。

2018年1-6月

• 販売数量及び市場シェア¹

総販売数量は、インドネシア・エチオピア・フィリピンにおける買収効果により、前年同期比6.4%増となりました。買収効果及び流通在庫調整によるマイナス影響を除いた総販売数量は、前年同期比1.3%減となりました。イラン・オランダ・スイス・スウェーデン・スペイン・チェコ・ハンガリー・フィリピン・複数の新興市場において販売数量及び市場シェアの伸長があったものの、台湾・フランス・ロシア等における総需要減少影響を相殺できませんでした。GFB 販売数量は、North and Central Europe クラスタ・CIS+クラスタ・Rest-of-the-World クラスタにおいて、ウィンストン・キャメル・LD の数量増が牽引し、前年同期比1.8%増となりました。

また、市場シェア及びGFB シェアは、主要市場であるスペイン・台湾・フランス・ロシアにおいて対前年同期で伸長しました。

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、買収による総販売数量の増加及び単価上昇効果の堅調な発現により、前年同期比7.4%増となりました。調整後営業利益は、買収を行った市場における事業基盤強化に向けた投資の増加があったものの、増収により前年同期比9.8%増となりました。なお、自社たばこ製品売上収益・調整後営業利益ともに円高によるネガティブな為替影響を受けています。

ドルベースの自社たばこ製品売上収益は、主にイラン・カナダ・台湾・フィリピン・ロシアにおける単価上昇効果（404百万ドル）、数量効果（52百万ドル）及び為替影響（107百万ドル）がプラスに作用したことにより、前年同期比11.0%増となりました。

調整後営業利益は単価上昇効果（387百万ドル）を主因に前年同期比13.4%増、為替一定ベースでは13.2%増となりました。

海外たばこ事業

クラスタ別 四半期実績

South and West Europe

| (億本, 百万ドル) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 |
|-------------|---------------|---------------|-------------------|
| 総販売数量 | 177 | 168 | -5.1% |
| GFB 販売数量 | 142 | 137 | -4.1% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 531 | 542 | +2.0% (-5.5%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

• 販売数量及び市場シェア¹

総販売数量及びGFB 販売数量は、イタリア・スペイン・フランスにおける総需要の減少影響及び流通在庫調整によるマイナス影響により、それぞれ前年同期比5.1%減、4.1%減となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期比1.4%減となりました。

市場シェアは、オランダ・ギリシャ・スイス・スペイン・フランス・ルクセンブルクにおいて対前年同期で伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**

自社たばこ製品売上収益は、為替影響（40 百万ドル）が、フランスを主因としたネガティブな数量効果（24 百万ドル）及びネガティブな単価効果（5 百万ドル）を相殺し、前年同期比 2.0%増となりました。為替一定ベースでは、5.5%減となりました。

- **市場別実績**

フランスにおける総販売数量は、総需要の減少影響及び流通在庫調整によるマイナス影響により、前年同期比 10.9%減となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期比 4.8%減となりました。GFB 販売数量及び Fine cut の販売数量は、それぞれ前年同期比 8.1%減、17.2%減となりました。市場シェアは、ウィンストン及びキャメルが牽引し、前年同期比 0.4 パーセントポイント増の 22.5%となりました。

イタリアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、総需要の減少影響及び流通在庫調整によるマイナス影響により、それぞれ前年同期比 8.0%減、8.2%減となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期比 1.0%減となりました。Fine cut の販売数量は、主にウィンストン及びキャメルが牽引し、前年同期比 0.3%増となりました。2018 年 4-6 月における 3 カ月平均市場シェアは、ベンソン・アンド・ヘッジズの牽引及びウィンストン・キャメルの安定的なパフォーマンスにより、3 期連続増となりました。12 ヶ月移動平均市場シェアは、ウィンストン及びキャメルの減少に伴い、前年同期比 0.2 パーセントポイント減の 23.2%となりました。

スペインにおける総販売数量・GFB 販売数量・Fine cut の販売数量は、総需要の減少影響及び流通在庫調整によるマイナス影響により、それぞれ前年同期比 2.5%減、3.1%減、15.7%減となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期と同水準となりました。市場シェアは、主にウィンストン及びキャメルが牽引し、前年同期比 1.0 パーセントポイント増の 24.4%となりました。

North and Central Europe

| (億本, 百万ドル) | 2017 年 4-6 月 | 2018 年 4-6 月 | 増減率 |
|-------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 総販売数量 | 131 | 138 | +4.8% |
| GFB 販売数量 | 55 | 64 | +14.8% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 479 | 563 | +17.6% (+9.6%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア¹**

総販売数量及び GFB 販売数量は、オーストリア・チェコ・ドイツ・ハンガリー・ポーランド等における販売数量の増加により、それぞれ前年同期比 4.8%増、14.8%増となりました。市場シェアは、オーストリア・スウェーデン・チェコ・ハンガリーにおいて対前年同期で伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**

自社たばこ製品売上収益は、数量効果（12 百万ドル）、アイルランド及び英国における単価上昇効果（34 百万ドル）及び為替影響（38 百万ドル）により、前年同期比 17.6%増となりました。為替一定ベースでは、9.6%増となりました。

- **市場別実績**

ドイツにおける総販売数量・GFB 販売数量・Fine cut の販売数量は、2018 年 4-6 月における市場シェアの伸長により、それぞれ前年同期比 8.1%増、13.4%増、14.4%増となりました。2018 年 4-6 月における 3 カ月平均市場シェアは、ウィンストンが牽引し、3 期連続増となりました。12 ヶ月移動平均市場シェアは、前年同期比 0.5 パーセントポイント減の 7.6%となりました。

英国における総販売数量は、前年同期比 2.5%減となりました。Fine cut の販売数量は、2018 年 4-6 月における市場シェアの伸長により、前年同期比 1.4%増となりました。2018 年 4-6 月における 3 カ月平均市場シェアは、前年同期の市場シェアから 0.6 パーセントポイント増となったものの、12 ヶ月移動平均市場シェアは前年同期比 0.4 パーセントポイント減の 40.7%となりました。

CIS+

| (億本, 百万ドル) | 2017 年 4-6 月 | 2018 年 4-6 月 | 増減率 |
|-------------|-----------------|-----------------|---------------------|
| 総販売数量 | 350 | 333 | -4.7% |
| GFB 販売数量 | 253 | 252 | -0.2% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 662 | 744 | +12.4% (+17.5%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア¹**

総販売数量は、主にウクライナ・ルーマニア・ロシアにおける総需要の減少影響により、前年同期比 4.7%減となりました。GFB 販売数量は、ウィンストンの力強いパフォーマンスにより、前年同期とほぼ同水準の 0.2%減となりました。市場シェアは、カザフスタン・ルーマニア・ロシアにおいて伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**

自社たばこ製品売上収益は、ほぼ全ての市場における単価上昇効果（159 百万ドル）がネガティブな数量効果（43 百万ドル）及びネガティブな為替影響（34 百万ドル）を相殺し、前年同期比 12.4%増となりました。為替一定ベースでは、前年同期比 17.5%増となりました。

- **市場別実績**

ルーマニアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、市場シェアの伸長があったものの、総需要の減少影響を相殺出来ず、それぞれ前年同期比 2.8%減、0.4%減となりました。市場シェアは、ウィンストン及びソプラニーが牽引し、前年同期比 0.8 パーセントポイント増の 27.2%に達しました。

ロシアにおける 12 ヶ月移動平均市場シェアは、引き続き伸長し、前年同期比 1.2 パーセントポイント増の 33.6%に達し、売上シェアは、前年同期比 1.4 パーセントポイント増の 35.2%となりました。12 ヶ月移動平均 GFB 市場シェアは、No.1 ブランドであるウィンストン及び LD が牽引し、前年同期比 2.0 パーセントポイント増となり、過去最高の 25.0%となりました。GFB 販売数量は、前年同期とほぼ同水準の 0.1%減となりました。総販売数量は、2018 年 4-6 月における総需要の減少影響が 8.2%と推計²されることに加え、流通在庫調整によるマイナス影響により、前年同期比 7.3%減となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期比 6.8%減となりました。

Rest-of-the-World

| (億本, 百万ドル) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 |
|-------------|---------------|---------------|--------------------|
| 総販売数量 | 358 | 434 | +21.3% |
| GFB 販売数量 | 230 | 234 | +1.4% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 1,039 | 1,131 | +8.9% (+13.7%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア¹**

総販売数量は、流通在庫調整によるマイナス影響があったものの、インドネシア・エチオピア・フィリピンにおける買収効果により、前年同期比 21.3%の大幅増となりました。買収効果及び流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、主にイラン・タイ・チュニジア・トルコ・フィリピン・米国・ヨルダン等が牽引し、前年同期比 1.6%増となりました。GFB 販売数量は、ウィンストン及び LD が牽引し、前年同期比 1.4%増となりました。市場シェアは、主にイラン・カナダ・台湾・フィリピン・ブラジル・モロッコ・ヨルダンで伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**

自社たばこ製品売上収益は、単価上昇効果（107 百万ドル）及び数量効果（36 百万ドル）がネガティブな為替影響（50 百万ドル）を上回り、前年同期比 8.9%増となりました。為替一定ベースでは、13.7%増となりました。

- **市場別実績**

イランにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫調整によるマイナス影響があったものの、ウィンストンが牽引し、それぞれ前年同期比 2.4%増、7.6%増となりました。流通在庫調整による影響を除いた総販売数量は、前年同期比 13.0%増となりました。市場シェアは、継続して伸長しており、前年同期比 7.3 パーセントポイント増の 54.9%となりました。

台湾における総販売数量及び GFB 販売数量は、昨年 6 月の増税により総需要が 2 桁の減少率となった影響により前年同期比 22.3%減、24.3%減となりました。市場シェアは、ウィンストン及び LD が牽引し、前年同期比 0.6 パーセントポイント増の 41.7%となり、台湾における No.1 のポジションを強固なものとししました。

トルコにおける総販売数量は、流通在庫調整によるマイナス影響があったものの、前年同期比 3.9%増となりました。流通在庫調整による影響を除いた販売数量は、総需要の増加により、8.1%増となりました。GFB 販売数量は、ウィンストンが牽引し、前年同期比 5.1%増となりました。12 ヶ月移動平均市場シェアは、キャメル及び LD により、前年同期比 1.0 パーセントポイント減の 28.1%となりました。

出典：¹IRI、Logista、Nielsen 及び JTI 内部データ。特に言及がない限り 2018 年 6 月時点の 12 カ月移動平均ベース。スウェーデン・スイス・ドイツに関するデータは 2018 年 5 月時点の 12 カ月移動平均ベース。2018 年 5 月時点での 12 カ月移動平均市場シェアの増減算出の比較対象は 2017 年 6 月時点の 12 カ月移動平均ベース。スヌースは含まない。

²出典：JTI 内部データ 2018 年 4-6 月ベースの対前年同期比較。

国内たばこ事業

| (億本, 億円) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 | 2017年 1-6月 | 2018年 1-6月 | 増減率 |
|-------------|---------------|---------------|--------|---------------|---------------|--------|
| 紙巻総需要 | 391 | 338 | -13.4% | 768 | 656 | -14.5% |
| 紙巻販売数量 | 238 | 208 | -12.6% | 468 | 404 | -13.8% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 1,505 | 1,429 | -5.1% | 2,944 | 2,722 | -7.5% |
| 調整後営業利益 | 628 | 546 | -13.1% | 1,200 | 1,035 | -13.7% |

2018年 4-6月

紙巻販売数量

RRP 市場の拡大及び趨勢減により、紙巻総需要は前年同期比 13.4%減となりました。紙巻総需要の減少影響を受け、当社の紙巻販売数量も前年同期比 12.6%減となりました。紙巻シェアについては、メビウス等の堅調なパフォーマンスにより、前年同期比 0.6 パーセントポイント増の 61.6%、2018 年 1-3 月の市場シェアから 0.2 パーセントポイント増となりました。

RRP 販売実績

国内たばこ市場における RRP の市場占有率は、2018 年 4-6 月で 20%程度（出荷ベース）と 1-3 月から若干上昇したと推計しています。当社の RRP の販売数量は紙巻たばこ換算ベースで 5 億本となり、展開エリアのコンビニエンスストアにおける RRP カテゴリーの内、2018 年 4-6 月の当社の RRP シェアは 10%程度と推計されます。なお、Ploom TECH については 2018 年 6 月から全国の一部たばこ販売店、7 月から全国のコンビニエンスストアで販売を開始しております。

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、主に紙巻販売数量の減少影響（177 億円）を RRP 関連売上収益の増加が一部相殺し、前年同期比 5.1%減となりました。なお、RRP 関連売上収益は 129 億円となっております。調整後営業利益は、紙巻販売数量の減少影響（146 億円）があるものの、RRP 関連売上収益の増加等（計 64 億円）が一部相殺し、前年同期比 13.1%減となりました。

2018年 1-6月

紙巻販売数量

RRP 市場の拡大及び趨勢減により、紙巻総需要は前年同期比 14.5%減となりました。紙巻総需要の減少影響を受け、当社の紙巻販売数量も前年同期比 13.8%減となりました。紙巻シェアについては、メビウス等の堅調なパフォーマンスにより、前年同期比 0.5 パーセントポイント増の 61.5%となりました。

RRP 販売実績

国内たばこ市場における RRP の市場占有率は、2018 年 1-6 月で 20%程度（出荷ベース）と推計しています。当社の RRP の販売数量は紙巻たばこ換算ベースで 8 億本となりました。なお、Ploom TECH のデバイスの発売開始後累計販売台数は、2018 年 7 月時点で 4 百万台を超えました。

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、主に紙巻販売数量の減少影響（384 億円）を RRP 関連売上収益の増加が一部相殺し、前年同期比 7.5%減となりました。なお、RRP 関連売上収益は 212 億円となっております。調整後営業利益は、紙巻販売数量の減少影響（315 億円）があるものの、RRP 関連売上収益の増加等（計 150 億円）が一部相殺し、前年同期比 13.7%減となりました。

医薬事業

| (億円) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 | 2017年 1-6月 | 2018年 1-6月 | 増減率 |
|---------|---------------|---------------|--------|---------------|---------------|--------|
| 売上収益 | 240 | 265 | +10.6% | 472 | 532 | +12.7% |
| 調整後営業利益 | 39 | 37 | -6.1% | 90 | 114 | +26.7% |

2018年 4-6月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、導出品の販売拡大に伴うロイヤリティ収入の増加及びグループ会社である鳥居薬品株式会社（以下、鳥居薬品）における販売が薬価改定の影響を受けつつも好調に推移したことにより、前年同期比 10.6%増、調整後営業利益については研究開発費及び鳥居薬品における売上原価の増加により前年同期比 6.1%減となりました。

2018年 1-6月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、導出品の販売拡大に伴うロイヤリティ収入の増加及び鳥居薬品における販売が薬価改定の影響を受けつつも好調に推移したことにより、前年同期比 12.7%増となりました。調整後営業利益については、研究開発費及び鳥居薬品における売上原価の増加はあるも、売上収益の増加により、前年同期比 26.7%増となりました。

加工食品事業

| (億円) | 2017年 4-6月 | 2018年 4-6月 | 増減率 | 2017年 1-6月 | 2018年 1-6月 | 増減率 |
|---------|---------------|---------------|--------|---------------|---------------|--------|
| 売上収益 | 392 | 393 | +0.4% | 775 | 770 | -0.5% |
| 調整後営業利益 | 10 | 7 | -27.4% | 22 | 14 | -34.1% |

2018年 4-6月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益については、ステープル商品及び調味料の販売伸長を、その他商品の販売減少が相殺し、前年同期と同水準の 0.4%増、調整後営業利益については、原材料費の高騰等により前年同期比 27.4%減となりました。

2018年 1-6月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益については、ステープル商品及び調味料の販売伸長を、その他商品の販売減少が相殺し、前年同期と同水準の 0.5%減、調整後営業利益については、原材料費の高騰等により前年同期比 34.1%減となりました。

全社見込

| (億円) | 2018 当初見込 | 2018 今回見込 | 対前回見込 | 対前年実績 |
|-----------------|-----------|-----------|-------|-------|
| 売上収益 | 22,200 | 22,400 | +200 | +4.7% |
| 調整後営業利益 | 6,000 | 5,860 | -140 | +0.1% |
| 営業利益 | 5,610 | 5,410 | -200 | -3.6% |
| 当期利益（親会社所有者帰属） | 3,940 | 3,770 | -170 | -3.9% |
| 為替一定ベース 調整後営業利益 | 6,070 | 6,070 | - | +3.7% |

売上収益

売上収益はドンスコイ・タバック社（以下、DT 社）買収及び堅調なプライシング効果の発現による海外たばこ事業の上方修正に加え、国内たばこ事業における紙巻販売数量の上方修正による影響が、為替前提をネガティブに見直した影響を上回り、200 億円上方修正し、前年度比 4.7%の成長を見込んでいます。

調整後営業利益

売上収益を上方修正するものの、調整後営業利益については、国内たばこ事業において RRP に対する事業投資を増加させること、海外たばこ事業において、買収した DT 社の基盤強化に向けた投資を行うこと、イランの不透明な状況に鑑み一定の前提を置いてリスクを織り込んだこと等から為替一定ベースでは年度当初見込からの変更は無く、前年度比 3.7%増を見込んでいます。財務報告ベースでは為替前提の見直しにより 140 億円下方修正し、0.1%増と前年度と同水準を見込んでいます。

営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益

調整後営業利益を下方修正したことに加え、買収に伴う商標権償却費を計上すること等により、営業利益を 200 億円下方修正、当期利益を 170 億円下方修正し、前年度比でそれぞれ 3.6%減、3.9%減を見込んでいます。

事業別見込

海外たばこ事業

| (億円) | 2018 当初見込 | 2018 今回見込 | 対前回見込 | 対前年実績 |
|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------|
| 総販売数量 | 約 4%の増加 | 5%強の増加 | | |
| GFB 販売数量 | 約 2%の増加 | 1%強の増加 | | |
| 自社たばこ製品売上収益 | 12,650 | 12,700 | +50 | +7.9% |
| 調整後営業利益 | 3,960 | 3,820 | -140 | +8.7% |
| 参考：ドルベース（百万ドル） | | | | |
| 自社たばこ製品売上収益 | 11,500 | 11,630 | +130 | +10.8% (+9.5%)* |
| 調整後営業利益 | 3,600 | 3,500 | -100 | +11.5% (+14.7%)* |

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量**

総販売数量は、DT 社の買収に伴い、5%強の増加へ上方修正いたしました。また GFB 販売数量については、イランにおける不透明な状況に鑑み、1%強の増加へ下方修正いたしました。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな為替影響を受けるも、DT 社買収に伴う数量の増加及び堅調な単価上昇効果の発現を背景に 50 億円上方修正し、前年度比 7.9%の成長、調整後営業利益については、買収した DT 社の基盤強化に向けた投資を行うこと、イランに一定の前提を置いてリスクを織り込んだこと等、ネガティブな為替の影響により 140 億円下方修正し、前年度比 8.7%の成長を見込んでいます。

ドルベースの自社たばこ製品売上収益は、130 百万ドル上方修正し、前年度比 10.8%の成長、調整後営業利益については、為替一定ベースでは当初見込からの変更はなく、前年度比 14.7%の成長、財務報告ベースではネガティブな為替影響により 100 百万ドル下方修正し、前年度比 11.5%の増益を見込んでいます。

国内たばこ事業

| (億円) | 2018 当初見込 | 2018 今回見込 | 対前回見込 | 対前年実績 |
|-------------|-----------|-----------|-------|--------|
| 紙巻総需要 | 17%台半ばの減少 | 14%台後半の減少 | | |
| 紙巻販売数量 | 16%台後半の減少 | 14%台前半の減少 | | |
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,730 | 5,840 | +110 | -1.1% |
| 調整後営業利益 | 2,020 | 2,020 | - | -13.0% |

- **販売数量**

足元の状況に鑑み、紙巻総需要を 17%台半ばの減少から 14%台後半の減少へ見込を修正いたしました。RRP の市場占有率については、引き続き RRP 市場は拡大するとみているものの、足元が若干緩やかになってきていることを織り込み、通年 23%程度から 22%程度（出荷ベース）へと見込を修正いたしました。これをうけ、国内たばこ市場全体の総需要は 4%台後半の減少から約 4%の減少へ見込を修正しました。当社の紙巻販売数量についても、16%台後半の減少から 14%台前半の減少へ上方修正いたしました。なお、当社の RRP 販売数量見込（2 億パック/40 億本）について変更はありません。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益は、主に紙巻販売数量を上方修正したことにより 110 億円上方修正し 5,840 億円、前年度比 1.1%の減収を見込んでいます。

調整後営業利益については、自社たばこ製品売上収益を上方修正したものの、当社独自の低温加熱カテゴリーの確立及び PloomTECH の販売促進への投資を強化するため、当初見込からの変更はなく、前年度比 13.0%の減益を見込んでいます。

医薬事業

| (億円) | 2018 当初見込 | 2018 今回見込 | 対前回見込 | 対前年実績 |
|---------|-----------|-----------|-------|-------|
| 売上収益 | 1,090 | 1,100 | +10 | +5.0% |
| 調整後営業利益 | 250 | 250 | - | +3.8% |

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益は、鳥居薬品において薬価改定の影響を受けつつも、販売が好調であることを織り込み上方修正し、前年度比 5.0%の増収を見込んでいます。調整後営業利益は、研究開発費及び鳥居薬品における売上原価の増加を見込むことにより、当初見込からの変更はなく、前年度比 3.8%の増益を見込んでいます。

加工食品事業

| (億円) | 2018 当初見込 | 2018 今回見込 | 対前回見込 | 対前年実績 |
|---------|-----------|-----------|-------|-------|
| 売上収益 | 1,650 | 1,650 | - | +1.1% |
| 調整後営業利益 | 55 | 55 | - | +1.9% |

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益及び調整後営業利益は当初見込からの変更はなく、前年度比 1.1%の増収、1.9%の増益を見込んでいます。

データシート

2018年 Q2実績 (累計)

1. 全社業績ハイライト

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 |
|-------------------|------------|------------|-------|-------|
| 売上収益 | 10,453 | 10,753 | +299 | +2.9% |
| 営業利益 | 3,133 | 3,023 | -110 | -3.5% |
| 調整後営業利益 | 3,147 | 3,178 | +32 | +1.0% |
| 税引前利益 | 3,029 | 2,904 | -125 | -4.1% |
| 四半期利益 | 2,273 | 2,176 | -98 | -4.3% |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 2,256 | 2,161 | -95 | -4.2% |
| 中間配当 (円) | 70.00 | 75.00 | +5.00 | +7.1% |
| 基本的EPS* (円) | 125.98 | 120.64 | -5.34 | -4.2% |

*基本的EPSは親会社の所有者に帰属する四半期利益を基に算定

(参考) 全社

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 |
|-------------|------------|------------|-----|-------|
| 為替一定調整後営業利益 | 3,147 | 3,243 | +97 | +3.1% |

2. 事業セグメント別実績

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 |
|-------------|------------|------------|------|--------|
| 売上収益 | 10,453 | 10,753 | +299 | +2.9% |
| 国内たばこ事業 | 3,104 | 2,907 | -196 | -6.3% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 2,944 | 2,722 | -222 | -7.5% |
| 海外たばこ事業 | 6,067 | 6,509 | +442 | +7.3% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,772 | 6,200 | +428 | +7.4% |
| 医薬事業 | 472 | 532 | +60 | +12.7% |
| 加工食品事業 | 775 | 770 | -4 | -0.5% |
| その他 | 36 | 34 | -2 | -5.6% |
| 全社 営業利益 | 3,133 | 3,023 | -110 | -3.5% |
| 国内たばこ事業 | 1,119 | 951 | -168 | -15.0% |
| 海外たばこ事業 | 1,880 | 1,954 | +74 | +3.9% |
| 医薬事業 | 90 | 114 | +24 | +26.7% |
| 加工食品事業 | 22 | 14 | -7 | -33.4% |
| その他 | 23 | -10 | -33 | - |
| 調整合計 | -14 | -155 | -141 | - |
| 国内たばこ事業 | -81 | -84 | -3 | - |
| 海外たばこ事業 | -71 | -189 | -117 | - |
| 医薬事業 | - | - | - | - |
| 加工食品事業 | - | 0 | +0 | - |
| その他 | 139 | 118 | -21 | -15.1% |
| 全社 調整後営業利益 | 3,147 | 3,178 | +32 | +1.0% |
| 国内たばこ事業 | 1,200 | 1,035 | -165 | -13.7% |
| 海外たばこ事業 | 1,951 | 2,143 | +192 | +9.8% |
| 医薬事業 | 90 | 114 | +24 | +26.7% |
| 加工食品事業 | 22 | 14 | -7 | -34.1% |
| その他 | -116 | -128 | -12 | - |

(参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位：百万ドル)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 |
|-----------------|------------|------------|------|--------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,141 | 5,705 | +564 | +11.0% |
| 為替一定自社たばこ製品売上収益 | 5,141 | 5,598 | +457 | +8.9% |
| 調整後営業利益 | 1,738 | 1,971 | +233 | +13.4% |
| 為替一定調整後営業利益 | 1,738 | 1,968 | +230 | +13.2% |

2018年 Q2実績 (累計)

3. 減価償却費及び償却費

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 |
|---------------|------------|------------|-----|
| 全社 減価償却費及び償却費 | 702 | 764 | +61 |
| 国内たばこ事業 | 281 | 268 | -13 |
| 海外たばこ事業 | 355 | 427 | +72 |
| 医薬事業 | 25 | 26 | +1 |
| 加工食品事業 | 30 | 32 | +2 |
| その他/消去 | 11 | 11 | +0 |

4. 連結財政状態データ

(単位：億円)

| | 2017年12月末 | 2018年6月末 | 増減 |
|---------------------|-----------|----------|--------|
| 資産合計 | 52,215 | 49,961 | -2,254 |
| 資本合計 | 28,420 | 27,514 | -906 |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | 27,617 | 26,809 | -808 |
| 1株当たり親会社所有者帰属持分 (円) | 1,541.94 | 1,496.59 | -45.36 |

5. 手元流動性及び有利子負債

(単位：億円)

| | 2017年12月末 | 2018年6月末 | 増減 |
|-------|-----------|----------|------|
| 手元流動性 | 2,918 | 2,557 | -362 |
| 有利子負債 | 7,558 | 6,587 | -971 |

6. 連結キャッシュフロー・データ

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 |
|-------------------|------------|------------|--------|
| 営業キャッシュフロー | 405 | 2,292 | +1,887 |
| 投資キャッシュフロー | -526 | -608 | -83 |
| 財務キャッシュフロー | -1,236 | -2,089 | -853 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,942 | 2,855 | -87 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額等 | 20 | -76 | -96 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,605 | 2,374 | +769 |
| FCF | -134 | 1,818 | +1,951 |

7. 資本的支出

(単位：億円)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 |
|---------|------------|------------|-----|
| 資本的支出 | 523 | 618 | +95 |
| 国内たばこ事業 | 168 | 215 | +47 |
| 海外たばこ事業 | 274 | 265 | -9 |
| 医薬事業 | 19 | 34 | +16 |
| 加工食品事業 | 48 | 79 | +31 |
| その他/消去 | 14 | 25 | +11 |

8. 為替

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 |
|-------------|------------|------------|--------|--------|
| 円/USドルレート | 112.34 | 108.67 | -3.67 | 3.3%高 |
| RUB/USドルレート | 57.98 | 59.34 | +1.35 | 2.3%安 |
| GBP/USドルレート | 0.79 | 0.73 | -0.07 | 9.3%高 |
| EUR/USドルレート | 0.92 | 0.83 | -0.10 | 11.9%高 |
| CHF/USドルレート | 1.00 | 0.97 | -0.03 | 2.9%高 |
| TWD/USドルレート | 30.69 | 29.53 | -1.16 | 3.9%高 |
| TRY/USドルレート | 3.64 | 4.08 | +0.45 | 11.0%安 |
| IRR/USドルレート | 37,912 | 44,974 | +7,062 | 15.7%安 |

2018年度 修正見込 (2018/8/1公表)

1. 全社業績ハイライト

(単位：億円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|------------------|--------------|----------------|--------|-------|
| 売上収益 | 21,397 | 22,400 | +1,003 | +4.7% |
| 営業利益 | 5,611 | 5,410 | -201 | -3.6% |
| 調整後営業利益 | 5,853 | 5,860 | +7 | +0.1% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 3,924 | 3,770 | -154 | -3.9% |

(参考) 全社

(単位：億円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------|--------------|----------------|------|-------|
| 為替一定調整後営業利益 | 5,853 | 6,070 | +217 | +3.7% |

2. EPS・配当金・ROE

(単位：円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------------------|--------------|----------------|---------|-------|
| 基本的EPS | 219.10 | 210.46 | -8.64 | -3.9% |
| 1株当たり配当金 | 140.00 | 150.00 | +10.00 | +7.1% |
| ROE (親会社所有者帰属持分当期利益ベース) | 15.0% | 13.4% | -1.6%pt | |

3. 事業セグメント別売上収益

(単位：億円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------|--------------|----------------|--------|--------|
| 売上収益 | 21,397 | 22,400 | +1,003 | +4.7% |
| 国内たばこ事業 | 6,268 | 6,200 | -68 | -1.1% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,906 | 5,840 | -66 | -1.1% |
| 海外たばこ事業 | 12,376 | 13,300 | +924 | +7.5% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 11,770 | 12,700 | +930 | +7.9% |
| 医薬事業 | 1,047 | 1,100 | +53 | +5.0% |
| 加工食品事業 | 1,631 | 1,650 | +19 | +1.1% |
| その他 | 75 | 65 | -10 | -12.9% |
| 全社 営業利益 | 5,611 | 5,410 | -201 | -3.6% |
| 国内たばこ事業 | 2,158 | 1,860 | -298 | -13.8% |
| 海外たばこ事業 | 3,256 | 3,360 | +104 | +3.2% |
| 医薬事業 | 241 | 250 | +9 | +3.8% |
| 加工食品事業 | 54 | 55 | +1 | +2.3% |
| その他/消去 | -98 | -130 | -32 | - |
| 全社 調整後営業利益 | 5,853 | 5,860 | +7 | +0.1% |
| 国内たばこ事業 | 2,323 | 2,020 | -303 | -13.0% |
| 海外たばこ事業 | 3,513 | 3,820 | +307 | +8.7% |
| 医薬事業 | 241 | 250 | +9 | +3.8% |
| 加工食品事業 | 54 | 55 | +1 | +1.9% |
| その他/消去 | -278 | -290 | -12 | - |

(参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位：百万ドル)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-----------------|--------------|----------------|--------|--------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 10,498 | 11,630 | +1,132 | +10.8% |
| 為替一定自社たばこ製品売上収益 | 10,498 | 11,500 | +1,002 | +9.5% |
| 調整後営業利益 | 3,138 | 3,500 | +362 | +11.5% |
| 為替一定調整後営業利益 | 3,138 | 3,600 | +462 | +14.7% |

2018年度 修正見込 (2018/8/1公表)

4. FCF (単位：億円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 |
|-----|--------------|----------------|-----|
| FCF | 726 | 710 | -16 |

5. 資本的支出 (単位：億円)

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 |
|---------|--------------|----------------|------|
| 資本的支出 | 1,409 | 1,880 | +471 |
| 国内たばこ事業 | 515 | 690 | +175 |
| 海外たばこ事業 | 684 | 860 | +176 |
| 医薬事業 | 62 | 120 | +58 |
| 加工食品事業 | 104 | 150 | +46 |
| その他/消去 | 43 | 55 | +12 |

6. 修正業績予想の主な前提条件

- 国内たばこ事業
 - ・ 2018年の国内たばこ総需要：対前年で約4%の減少（2017年の国内たばこ総需要は推計1,720億本）
 - ・ 2018年の国内紙巻たばこ総需要：対前年で14%台後半の減少（2017年の国内紙巻たばこ総需要は1,514億本）
 - ・ 2018年のJT紙巻販売数量：対前年で14%台前半の減少（2017年のJT紙巻販売数量は929億本）
 - ・ RRP市場占有率（推計）：2018年は通年で22%程度（2017年は通年で12%程度）
- 海外たばこ事業
 - ・ 2018年の総販売数量：対前年で 5%強の増加（2017年の総販売数量は3,985億本）
 - ・ 2018年のGFB*販売数量：対前年で 1%強の増加（2017年のGFB販売数量は2,604億本）
 - *2018年よりGFBの定義を9ブランドから4ブランドへ変更（Winston, Camel, MEVIUS, LD）しており、上記のGFB販売数量は4ブランドベース

<為替前提レート>

| | 2017年度 実績 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 | |
|-------------|--------------|----------------|--------|--------|-----|
| 円/USドルレート | 112.16 | 109.34 | -2.82 | 2.5%高 | 円 |
| RUB/USドルレート | 58.35 | 60.00 | +1.65 | 2.8%安 | RUB |
| GBP/USドルレート | 0.78 | 0.71 | -0.07 | 9.4%高 | GBP |
| EUR/USドルレート | 0.89 | 0.81 | -0.08 | 9.6%高 | EUR |
| CHF/USドルレート | 0.98 | 0.95 | -0.03 | 3.7%高 | CHF |
| TWD/USドルレート | 30.44 | 29.20 | -1.24 | 4.2%高 | TWD |
| TRY/USドルレート | 3.64 | 4.40 | +0.76 | 17.2%安 | TRY |
| IRR/USドルレート | 38,811 | 44,100 | +5,289 | 12.0%安 | IRR |

**2018年度 修正見込
vs 当初見込
(2018/8/1公表)**

1. 全社業績ハイライト

(単位：億円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|------------------|----------------|----------------|------|-------|
| 売上収益 | 22,200 | 22,400 | +200 | +0.9% |
| 営業利益 | 5,610 | 5,410 | -200 | -3.6% |
| 調整後営業利益 | 6,000 | 5,860 | -140 | -2.3% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 3,940 | 3,770 | -170 | -4.3% |

(参考) 全社

(単位：億円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------|----------------|----------------|----|-----|
| 為替一定調整後営業利益 | 6,070 | 6,070 | - | - |

2. EPS・配当金・ROE

(単位：円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------------------|----------------|----------------|---------|-------|
| 基本的EPS | 219.98 | 210.46 | -9.52 | -4.3% |
| 1株当たり配当金 | 150.00 | 150.00 | - | - |
| ROE (親会社所有者帰属持分当期利益ベース) | 14.0% | 13.4% | -0.6%pt | |

3. 事業セグメント別売上収益

(単位：億円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-------------|----------------|----------------|------|-------|
| 売上収益 | 22,200 | 22,400 | +200 | +0.9% |
| 国内たばこ事業 | 6,080 | 6,200 | +120 | +2.0% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,730 | 5,840 | +110 | +1.9% |
| 海外たばこ事業 | 13,200 | 13,300 | +100 | +0.8% |
| 自社たばこ製品売上収益 | 12,650 | 12,700 | +50 | +0.4% |
| 医薬事業 | 1,090 | 1,100 | +10 | +0.9% |
| 加工食品事業 | 1,650 | 1,650 | - | - |
| その他 | 65 | 65 | - | - |
| 全社 営業利益 | 5,610 | 5,410 | -200 | -3.6% |
| 国内たばこ事業 | 1,860 | 1,860 | - | - |
| 海外たばこ事業 | 3,560 | 3,360 | -200 | -5.6% |
| 医薬事業 | 250 | 250 | - | - |
| 加工食品事業 | 55 | 55 | - | - |
| その他/消去 | -130 | -130 | - | - |
| 全社 調整後営業利益 | 6,000 | 5,860 | -140 | -2.3% |
| 国内たばこ事業 | 2,020 | 2,020 | - | - |
| 海外たばこ事業 | 3,960 | 3,820 | -140 | -3.5% |
| 医薬事業 | 250 | 250 | - | - |
| 加工食品事業 | 55 | 55 | - | - |
| その他/消去 | -290 | -290 | - | - |

(参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位：百万ドル)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 |
|-----------------|----------------|----------------|------|-------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 11,500 | 11,630 | +130 | +1.1% |
| 為替一定自社たばこ製品売上収益 | 11,350 | 11,500 | +150 | +1.3% |
| 調整後営業利益 | 3,600 | 3,500 | -100 | -2.8% |
| 為替一定調整後営業利益 | 3,600 | 3,600 | - | - |

**2018年度 修正見込
vs 当初見込
(2018/8/1公表)**

4. FCF

(単位：億円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 |
|-----|----------------|----------------|--------|
| FCF | 3,000 | 710 | -2,290 |

5. 資本的支出

(単位：億円)

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 |
|---------|----------------|----------------|------|
| 資本的支出 | 1,990 | 1,880 | -110 |
| 国内たばこ事業 | 760 | 690 | -70 |
| 海外たばこ事業 | 900 | 860 | -40 |
| 医薬事業 | 120 | 120 | - |
| 加工食品事業 | 150 | 150 | - |
| その他/消去 | 55 | 55 | - |

6. 2018年度業績予想の主な前提条件の修正 (vs 2017年度実績)

| 国内たばこ事業 | 当初見込 | 修正見込 |
|-----------|-----------|-------------|
| 総需要 | 4%台後半の減少 | → 約4%の減少 |
| 紙巻きたばこ総需要 | 17%台半ばの減少 | → 14%台後半の減少 |
| JT紙巻販売数量 | 16%台後半の減少 | → 14%台前半の減少 |
| RRP市場占有率* | 23%程度 | → 22%程度 |

*JT推計、通年・出荷ベース

| 海外たばこ事業 | 当初見込 | 修正見込 |
|----------|--------|----------|
| 総販売数量 | 約4%の増加 | → 5%強の増加 |
| GFB*販売数量 | 約2%の増加 | → 1%強の増加 |

*2018年よりGFBの定義を9ブランドから4ブランドへ変更 (Winston, Camel, MEVIUS, LD) しており、上記は4ブランドベース

<為替前提レート>

| | 2018年度 当初見込 | 2018年度 修正見込 | 増減 | 増減率 | |
|-------------|----------------|----------------|-------|--------|-----|
| 円/USドルレート | 110.00 | 109.34 | -0.66 | 0.6%高 | 円 |
| RUB/USドルレート | 58.00 | 60.00 | +2.00 | 3.3%安 | RUB |
| GBP/USドルレート | 0.74 | 0.71 | -0.03 | 4.2%高 | GBP |
| EUR/USドルレート | 0.83 | 0.81 | -0.02 | 2.5%高 | EUR |
| CHF/USドルレート | 0.98 | 0.95 | -0.03 | 3.2%高 | CHF |
| TWD/USドルレート | 29.50 | 29.20 | -0.30 | 1.0%高 | TWD |
| TRY/USドルレート | 3.80 | 4.40 | +0.60 | 13.6%安 | TRY |
| IRR/USドルレート | 43,600 | 44,100 | +500 | 1.1%安 | IRR |

<為替感応度>

- 修正為替前提レートからの為替変動が利益に与える影響： 2018年調整後営業利益 3,500MM\$ (算定ベース)
- ドルに対して円以外の全ての通貨が2018年修正為替前提レートに対して同じ方向に1%変動すると、2018年ドルベース調整後営業利益見込が55百万ドル程度変動
- 55百万ドル程度の変動を構成する主な通貨および内訳：
RUB 25%, GBP 15%, TWD 15%, EUR 10%, TRY 5%, IRR 10%, CHF -10%
- 円換算時： 円がドルに対して1円変動 → 円ベース調整後営業利益が35億円程度変動

たばこ事業データ

海外たばこ事業

1. サマリー (累計)

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 | |
|-------------|---------|---------|------|-------|----|
| 総販売数量 | 1,932 | 2,056 | +124 | +6.4% | 億本 |
| GFB販売数量 | 1,283 | 1,306 | +24 | +1.8% | 億本 |
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,772 | 6,200 | +428 | +7.4% | 億円 |
| 調整後営業利益 | 1,951 | 2,143 | +192 | +9.8% | 億円 |

[参考：ドルベース]

| | | | | | |
|-------------|-------|-------|------|--------|------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,141 | 5,705 | +564 | +11.0% | 百万ドル |
| 調整後営業利益 | 1,738 | 1,971 | +233 | +13.4% | 百万ドル |

為替一定ベース

| | | | | | |
|-------------|-------|-------|------|--------|------|
| 自社たばこ製品売上収益 | 5,141 | 5,598 | +457 | +8.9% | 百万ドル |
| 調整後営業利益 | 1,738 | 1,968 | +230 | +13.2% | 百万ドル |

・クラスター別構成比

(億本/百万ドル)

| 2018Q2 | 総販売数量 | | GFB販売数量 | | 自社たばこ製品売上収益 | |
|--------|-------|-----|---------|-----|-------------|-----|
| SWE | 328 | 16% | 266 | 20% | 1,061 | 19% |
| NCE | 260 | 13% | 116 | 9% | 1,054 | 18% |
| CIS+ | 614 | 30% | 463 | 35% | 1,375 | 24% |
| RoW | 855 | 42% | 461 | 35% | 2,215 | 39% |
| Total | 2,056 | | 1,306 | | 5,705 | |

2. クラスター/市場別 総販売数量 (前年同期比)

| 2018 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|--------------|--------------|--------------|----|----|--------------|
| SWE | 0.7% | -5.1% | | | -2.4% |
| France | -5.2% | -10.9% | | | -8.2% |
| Italy | 4.5% | -8.0% | | | -2.1% |
| Spain | 11.8% | -2.5% | | | 4.0% |
| NCE | -1.8% | 4.8% | | | 1.6% |
| Germany | -6.7% | 8.1% | | | 0.9% |
| UK | -1.4% | -2.5% | | | -2.0% |
| CIS+ | -3.3% | -4.7% | | | -4.1% |
| Romania | 1.0% | -2.8% | | | -1.1% |
| Russia | -4.4% | -7.3% | | | -6.0% |
| RoW | 22.7% | 21.3% | | | 22.0% |
| Iran | 8.6% | 2.4% | | | 5.4% |
| Taiwan | -18.7% | -22.3% | | | -20.6% |
| Turkey | 5.4% | 3.9% | | | 4.7% |
| Total | 7.3% | 5.6% | | | 6.4% |

3. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比)

(億本)

| 2018 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|----------------|------------|------------|----|----|------------|
| Winston | 349 | 388 | | | 737 |
| | 5.3% | 4.2% | | | 4.8% |
| Camel | 131 | 137 | | | 268 |
| | 3.7% | -0.4% | | | 1.6% |
| MEVIUS | 37 | 41 | | | 78 |
| | -17.3% | -18.9% | | | -18.1% |
| LD | 103 | 121 | | | 224 |
| | 3.8% | -0.5% | | | 1.5% |

たばこ事業データ

海外たばこ事業

4. クラスター/市場別 GFB販売数量 (前年同期比)

| 2018 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|--------------|-------------|--------------|----|----|--------------|
| SWE | 1.8% | -4.1% | | | -1.3% |
| France | -4.4% | -8.1% | | | -6.4% |
| Italy | 2.5% | -8.2% | | | -3.1% |
| Spain | 16.4% | -3.1% | | | 5.7% |
| NCE | 0.5% | 14.8% | | | 7.9% |
| Germany | -7.8% | 13.4% | | | 2.7% |
| UK | -24.0% | -33.8% | | | -29.4% |
| CIS+ | 2.0% | -0.2% | | | 0.8% |
| Romania | 4.4% | -0.4% | | | 1.7% |
| Russia | 4.1% | -0.1% | | | 1.8% |
| RoW | 5.4% | 1.4% | | | 3.4% |
| Iran | 15.6% | 7.6% | | | 11.5% |
| Taiwan | -21.8% | -24.3% | | | -23.1% |
| Turkey | 8.4% | 5.1% | | | 6.7% |
| Total | 3.1% | 0.8% | | | 1.8% |

5. 主要市場別シェア

| | 12ヶ月移動平均 | | | 3ヶ月平均 | | | | |
|--------|------------|------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | 2017 6月 | 2018 6月 | 増減 | 2017 Q2 | 2017 Q3 | 2017 Q4 | 2018 Q1 | 2018 Q2 |
| France | 22.1% | 22.5% | +0.4%pt | 21.9% | 22.0% | 21.9% | 22.6% | 23.3% |
| Italy | 23.4% | 23.2% | -0.2%pt | 23.2% | 23.0% | 23.0% | 23.4% | 23.6% |
| Russia | 32.5% | 33.6% | +1.2%pt | 33.1% | 33.8% | 33.9% | 33.7% | 33.2% |
| Spain | 23.4% | 24.4% | +1.0%pt | 24.2% | 24.3% | 24.0% | 24.5% | 24.8% |
| Taiwan | 41.0% | 41.7% | +0.6%pt | 42.2% | 42.8% | 40.3% | 41.6% | 42.0% |
| Turkey | 29.0% | 28.1% | -1.0%pt | 28.9% | 28.8% | 28.2% | 27.8% | 27.5% |
| UK | 41.1% | 40.7% | -0.4%pt | 40.3% | 40.2% | 40.6% | 41.1% | 40.9% |

Source: IRI, Nielsen, Logista / 出典元の過去データ修正も反映しています。

6. クラスター別 為替一定自社たばこ製品売上収益 (前年同期比)

(百万ドル)

| 2018 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|--------------|--------------|--------------|----|----|--------------|
| SWE | 455 | 502 | | | 957 |
| | -1.0% | -5.5% | | | -3.4% |
| NCE | 431 | 525 | | | 956 |
| | -8.4% | 9.6% | | | 0.7% |
| CIS+ | 607 | 778 | | | 1,385 |
| | 9.7% | 17.5% | | | 13.9% |
| RoW | 1,118 | 1,182 | | | 2,299 |
| | 18.2% | 13.7% | | | 15.8% |
| Total | 2,611 | 2,987 | | | 5,598 |
| | 7.5% | 10.1% | | | 8.9% |

たばこ事業データ

海外たばこ事業

7. 要因別 自社たばこ製品売上収益実績

| ・ドルベース | | | | | (百万ドル) |
|-----------|-------|-------|----|----|--------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
| 2017 | 2,429 | 2,712 | | | 5,141 |
| 数量差 | +72 | -20 | | | +52 |
| 価格差/Mix | +109 | +295 | | | +404 |
| 2018 為替一定 | 2,611 | 2,987 | | | 5,598 |
| FX | +113 | -6 | | | +107 |
| 2018 | 2,724 | 2,981 | | | 5,705 |

| ・円ベース | | | | | (億円) |
|--------------|-------|-------|----|----|-------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
| 2017 | 2,760 | 3,013 | | | 5,772 |
| Operations | +206 | +305 | | | +512 |
| 現地通貨 vs. 米ドル | +129 | -6 | | | +122 |
| 円 vs. 米ドル | -147 | -59 | | | -206 |
| 2018 | 2,948 | 3,252 | | | 6,200 |

8. 要因別 調整後営業利益実績

| ・ドルベース | | | | | (百万ドル) |
|-----------|------|-------|----|----|--------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
| 2017 | 810 | 929 | | | 1,738 |
| 数量差 | -7 | -86 | | | -93 |
| 価格差/Mix | +102 | +286 | | | +387 |
| その他 | -31 | -34 | | | -65 |
| 2018 為替一定 | 874 | 1,094 | | | 1,968 |
| FX | +16 | -13 | | | +3 |
| 2018 | 890 | 1,082 | | | 1,971 |

| ・円ベース | | | | | (億円) |
|--------------|-----|-------|----|----|-------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
| 2017 | 920 | 1,032 | | | 1,951 |
| Operations | +73 | +184 | | | +257 |
| 現地通貨 vs. 米ドル | +18 | -14 | | | +4 |
| 米ドル vs. 円 | -48 | -22 | | | -69 |
| 2018 | 963 | 1,180 | | | 2,143 |

9. 実績為替レート (前年同期比)

| | 2018Q1 | 2018Q2 | 2018Q3 | 2018Q4 | 2018 YTD |
|--------|------------------|------------------|--------|--------|------------------|
| RUB/\$ | 56.88 3.4%高 | 61.80 7.5%安 | | | 59.34 2.3%安 |
| GBP/\$ | 0.72 12.3%高 | 0.73 6.5%高 | | | 0.73 9.3%高 |
| EUR/\$ | 0.81 15.4%高 | 0.84 8.6%高 | | | 0.83 11.9%高 |
| CHF/\$ | 0.95 5.9%高 | 0.98 0.1%高 | | | 0.97 2.9%高 |
| TWD/\$ | 29.30 6.2%高 | 29.76 1.7%高 | | | 29.53 3.9%高 |
| TRY/\$ | 3.81 3.1%安 | 4.36 17.9%安 | | | 4.08 11.0%安 |
| IRR/\$ | 46,583 17.8%安 | 43,365 13.4%安 | | | 44,974 15.7%安 |
| JPY/\$ | 108.22 4.7%高 | 109.10 1.8%高 | | | 108.67 3.3%高 |

*現地通貨 vs USD増減率：(前年同期の現地通貨レート/各期の現地通貨レート) -1で算出
円 vs USD増減率：(各期のレート/前年同期のレート) -1で算出

たばこ事業データ

国内たばこ事業

1. サマリー（累計）

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 | |
|----------|---------|---------|------|--------|----|
| 紙巻たばこ総需要 | 768 | 656 | -111 | -14.5% | 億本 |
| 紙巻販売数量 | 468 | 404 | -64 | -13.8% | 億本 |

紙巻販売数量には国内免税販売分・中国事業部分（2017Q2累計実績：20億本、2018Q2累計実績：20億本）およびRRP販売数量を含んでいません

| | 2017 Q2 | 2018 Q2 | 増減 | 増減率 | |
|-------------|---------|---------|------|--------|----|
| 自社たばこ製品売上収益 | 2,944 | 2,722 | -222 | -7.5% | 億円 |
| 調整後営業利益 | 1,200 | 1,035 | -165 | -13.7% | 億円 |

2018年度より、IFRS第15号の適用に伴い、従来、販売費及び一般管理費としていた一部の項目を売上収益の控除として会計処理していません。尚、調整後営業利益に与える影響はありません。

2. 紙巻販売数量

| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|----------|--------|--------|-----|-----|-----|
| 2017 | 230 | 238 | 235 | 226 | 929 |
| 2018 | 195 | 208 | | | |
| 前年同期比増減率 | -15.0% | -12.6% | | | |

(億本)

3. 紙巻千本当売上収益

| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 2017 | 5,931 | 5,987 | 5,922 | 5,944 | 5,946 |
| 2018 | 5,895 | 5,938 | | | |

(円)

千本当売上収益 = {販売定価代金 - 販売店マージン - 消費税 - たばこ税（国税） - たばこ税（地方税） - たばこ特別税（国税）} / 販売数量 x 1,000
2018年度より、IFRS第15号の適用に伴う影響を含んでいます

4. 四半期別RRP製品関連計数

| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|-----------|----|-----|----|----|-----|
| 2018 | | | | | |
| RRP販売数量 | 3 | 5 | | | 8 |
| RRP関連売上収益 | 83 | 129 | | | 212 |

(億本/億円)

5. 要因別 財務実績

| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|-------------|-------|-------|----|----|-------|
| 自社たばこ製品売上収益 | | | | | |
| 2017 | 1,439 | 1,505 | | | 2,944 |
| 数量差 | -207 | -177 | | | -384 |
| 単価差* | -7 | -10 | | | -17 |
| RRP/その他 | +68 | +111 | | | +179 |
| 2018 | 1,293 | 1,429 | | | 2,722 |
| 調整後営業利益 | | | | | |
| 2017 | 572 | 628 | | | 1,200 |
| 数量差 | -170 | -146 | | | -315 |
| 単価差* | -7 | -10 | | | -17 |
| RRP/その他 | +94 | +74 | | | +168 |
| 2018 | 489 | 546 | | | 1,035 |

*2018年度より、IFRS第15号の適用に伴う影響を含んでいます

6. 紙巻シェア

| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | 累計 |
|----------------------------|------|------|------|------|------|
| JT Total | | | | | |
| 2017 | 61.0 | 61.0 | 61.1 | 62.4 | 61.3 |
| 2018 | 61.4 | 61.6 | | | |
| MEVIUS | | | | | |
| 2017 | 30.5 | 31.6 | 31.3 | 32.1 | 31.4 |
| 2018 | 31.0 | 31.9 | | | |
| Winston | | | | | |
| 2017 | 8.1 | 8.1 | 8.1 | 8.1 | 8.1 |
| 2018 | 8.0 | 8.0 | | | |
| Seven Stars | | | | | |
| 2017 | 7.5 | 7.6 | 7.6 | 7.8 | 7.6 |
| 2018 | 7.8 | 7.9 | | | |
| Natural American Spirit | | | | | |
| 2017 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 2.0 | 1.8 |
| 2018 | 2.0 | 2.0 | | | |

(%)

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2018年8月1日現在)

<自社開発品>

| 開発番号 (一般名) | 想定する 適応症/剤形 | 作用機序 | | 開発段階 | 備考 |
|---------------------------|--|-----------------|---|------------------------|---|
| JTZ-951 (enarodustat) | 腎性貧血 /経口 | HIF-PH阻害 | HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる | 国内:Phase3 海外:Phase1 | 自社品 鳥居薬品と共同開発 |
| JTE-052 (delgocitinib) | 自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用 *アトピー性皮膚炎 /外用 | JAK阻害 | 免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する | 国内:Phase3 | 自社品 *鳥居薬品と共同開発 |
| JTE-051 | 自己免疫・アレルギー疾患 /経口 | ITK阻害 | 免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する | 海外:Phase2 | 自社品 |
| JTT-251 | 2型糖尿病 /経口 | PDHK阻害 | 糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素(PDH)を活性化し、高血糖を是正する | 海外:Phase1 | 自社品 |
| JTE-451 | 自己免疫・アレルギー疾患 /経口 | RORγ アンタゴニスト | Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する | 海外:Phase1 | 自社品 |
| JTT-751 (クエン酸第二鉄水和物) | 鉄欠乏性貧血 /経口 | 経口鉄剤 | 鉄が消化管から吸収され、体内で赤血球中のヘモグロビンの成分として使用され、鉄欠乏性貧血を改善する | 国内:Phase3 | 導出品 (Keryx Biopharmaceuticals社) 鳥居薬品と共同開発 効能追加 |

(注) 開発段階の表記は投薬開始を基準とする

<導出品>

| 一般名等 (当社開発番号) | 導出先 | 作用機序 | | 備考 |
|------------------|-----------------------|-------------|---|--|
| trametinib | Novartis社 | MEK阻害 | 細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する | (適応:メラノーマ術後補助療法/dabrafenibとの併用) 欧州(BRAF V600遺伝子変異陽性)申請中 |
| 抗ICOS抗体 | MedImmune社 | ICOSアンタゴニスト | T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する | |
| JTE-052 | LEO Pharma社 ロート製薬社 | JAK阻害 | 免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する | |
| JTZ-951 | JW Pharmaceutical社 | HIF-PH阻害 | HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる | |

前回公表時(2018年5月1日)からの変更点

<自社開発品>

- ・ JTK-351:開発中止
- ・ JTS-661:開発中止
- ・ JTT-751:国内Phase3へ移行

<導出品>

- ・ trametinib:
Novartis社 Tafinlar® (dabrafenib) /Mekinist® (trametinib) 併用療法
BRAF V600E/K遺伝子変異陽性悪性黒色腫(メラノーマ)の術後補助療法治療薬適応につき、米国における製造販売承認取得を公表(2018年4月30日)

(その他進捗状況)

- ・ trametinib:
Novartis社 Tafinlar® (dabrafenib) /Mekinist® (trametinib) 併用療法
BRAF V600E遺伝子変異甲状腺未分化がん治療薬適応につき、米国における製造販売承認取得を公表(2018年5月4日)
ノバルティス ファーマ株式会社 タフィンラー® (dabrafenib) /メキニスト® (trametinib) 併用療法
BRAF遺伝子変異陽性悪性黒色腫(メラノーマ)の術後補助療法治療薬適応につき、国内における製造販売承認取得を公表(2018年7月2日)

用語の定義

| 用語 | 定義 |
|---|---|
| 調整後営業利益 | 調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目 (収益及び費用)* *調整項目 (収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等 |
| 為替一定ベース 調整後営業利益 (全社) | 海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドル、ドル対円の為替レートをを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標 |
| Reduced-Risk Products (RRP) | 喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品 |
| GFB (Global Flagship Brands) | Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド |
| 総販売数量 (海外たばこ事業) | 水たばこ/RRP/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus/Kretek を含む |
| 自社たばこ製品売上収益 (海外たばこ事業) | 物流事業/製造受託等を除き、水たばこ/RRP の売上を含む |
| 為替一定ドルベース 自社たばこ製品売上収益/ 調整後営業利益 (海外たばこ事業) | 当期の自社たばこ製品売上収益/調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドルの為替レートをを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標 |
| たばこ総需要 (国内たばこ事業) | 日本市場全体におけるたばこの販売本数 (RRP 等を含む) |
| 紙巻総需要 (国内たばこ事業) | 日本市場全体における紙巻たばこの販売本数 (RRP 等は含まない) |
| 紙巻販売数量 (国内たばこ事業) | 国内免税販売/中国事業/RRP を除く、JT 紙巻たばこの販売本数 |
| RRP 販売数量 (国内たばこ事業) | 1 パック当たり紙巻たばこ 20 本として換算 (デバイス/関連アクセサリ等は含まない) 国内免税販売数量を除く |
| 自社たばこ製品売上収益 (国内たばこ事業) | 輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/RRP 関連の売上を含む |
| RRP 関連売上収益 (国内たばこ事業) | 自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス/関連アクセサリ等を含む RRP の売上 国内免税販売の売上を含む |
| 手元流動性 | 手元流動性 = 現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先 |
| 有利子負債 | 有利子負債 = 短期借入金 + コマーシャルペーパー + 社債 + 長期借入金 + リース債務 |
| FCF | FCF = 営業活動キャッシュフロー + 投資活動キャッシュフロー ※ただし以下の項目を除外 <ul style="list-style-type: none"> 営業活動キャッシュフローから、利息及び配当金の受取額とその税影響額、利息の支払額とその税影響額 投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出、投資の売却及び償還による収入、定期預金の預入による支出、定期預金の払出による収入、その他 |

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- （１） 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- （２） たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- （３） 国内外の訴訟の動向
- （４） 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- （５） 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- （６） 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・ニーズの変化及び需要の減少
- （７） 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- （８） 国内外の経済状況
- （９） 為替変動及び原材料費の変動
- （１０） 自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部
東京都港区虎ノ門 2-2-1 JT ビル
03-5572-4292（代表）